

六月定例議会報告

長瀬町議会が六月十五日開会されました。七名の議員が一般質問。町長から平成二八年度補正予算他八議案、一件の請願が提出され審議されました。子ども医療費の中学生までの無料化を高校生まで拡大するなど個別には賛成できる議案もありましたが補正予算案全体では町の宣伝費など優先。生活道路の整備など生活インフラの整備が後回しに。反対の態度を。

田村議員の一般質問

- 一、国民保険税の引き下げについて
- 二、学校給食費の無料化について、小鹿野に続き、寄居町でも三人目の子どもの給食費を無料にした。長瀬はどうか？
- 三、町民と町政のパイプ役配置を (町長に質問)
- 四、上水道の広域化に伴う負担金について (町民課長に質問)

町長答弁

一 低所得者向けの支出金の一部を使い、基礎課税額の幅を拡大しただけで国保税の引き下げにはノーの答弁。
二、長瀬は現状維持。

- 三、町民と町政は関係がうまくいっているのだから必要ない。
- 四、確かに秩父圏内で長瀬の料金が一番高い。水道事業は5年で見直すことになっているので、長瀬の水道料は必ず低くなる。(町民課長)

田村議員の感想

国の福祉予算の削減の中で地方自治体は財源のやりくりで苦しんでいる中で、議会での質問や町民の声におされて、子ども医療費の無料化の拡大など、住民の要求が一部取り入れられているが、生活インフラの整



伊藤 岳

県民運動委員長

アベ政治はもう限界です。「大企業が儲かれば、いずれ家計にまわる」と言いましたが、個人消費は二年連続マイナス、実質賃金も5%マイナス。アベノミクスの大失敗です。もう変えましょう。今度の選挙で。野党共闘の勝利と伊藤岳をあとおししてください

備や高齢者、教育等、今、住んでいる住民への思いやりが不足しているのではないか。



請願書受付

○所得税法56条廃止の請願…秩父民主商工会小規模事業の家族の賃金を認めない、憲法に矛盾している税法。賛成議員は紹介議員の他1名だけでした。(紹介議員 田村 議員)
…不採択になりました。

継続審査

- 議会報告会の開催を求める請願
- 議会報告書の発行を求める請願

総務教育委員会 継続調査

- 特別支援教育の現状について
- 高齢化社会に対応するための施策について

経済観光常任委員会 継続調査

- 長瀬町の観光行政について

生活相談は下記へ

田村つとむ 26-7528 長瀬町本野上 178-1

日本共産党発行



日刊 3497円
日曜版 823円

ぜひ、ご一読を
○戦争法案廃案の国会論戦、地方議会の決議、弁護士、学者、市民団体、青年の運動を一番詳しく報道する「しんぶん赤旗」
○共産党は政治腐敗の温床となる政党助成金を受け取っていません。

参院選全国のすべての一人区で野党統一候補が実現！
「安倍政権の暴走を止めるために、野党は共闘してほしい」みなさんの声に押されて実現しました。
野党が結束してたたかえば、安倍政権を倒し、政治を変えられます。
共産党は、野党共闘成功のために全力を挙げます。